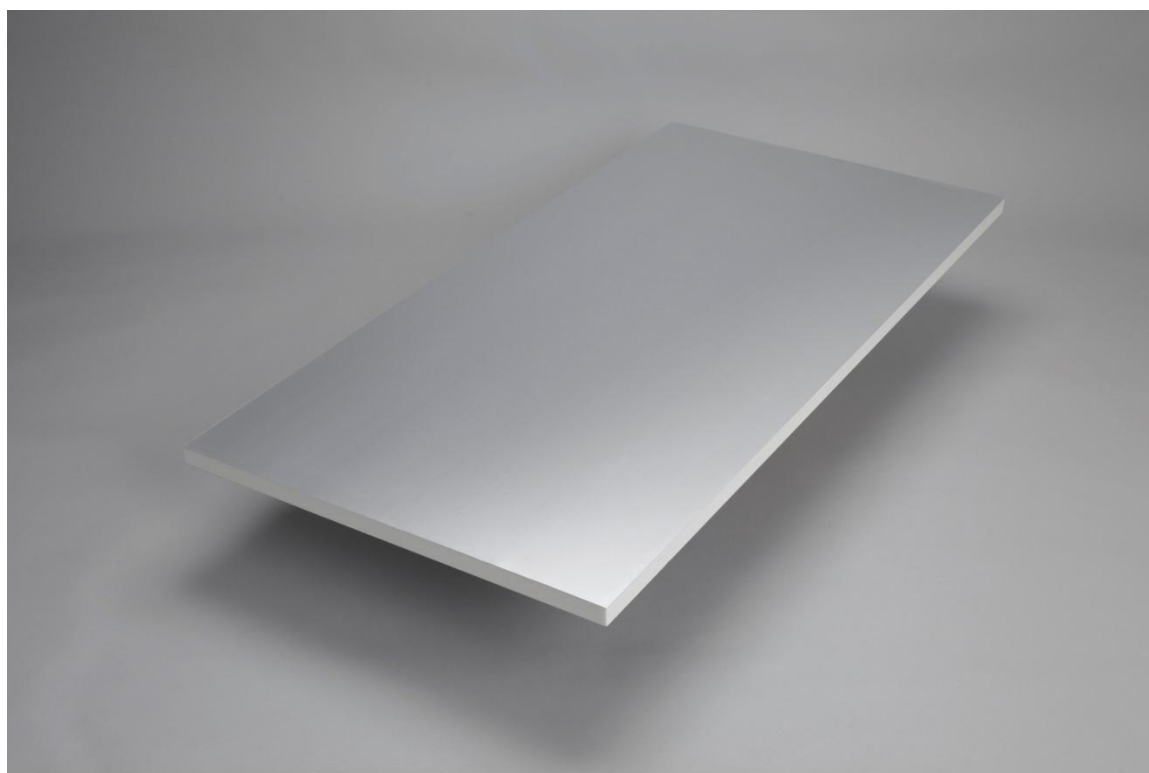


『ジーワンボード』(Z1 ボード)10 月発売

2017.04.06

～業界最高水準※1 熱伝導率 $0.018\text{W}/(\text{m}\cdot\text{K})$ の断熱材～

アキレス株式会社(本社:東京都新宿区、社長:伊藤 守)は、一般用断熱材としては業界最高水準※1の断熱性能となる、熱伝導率 $0.018\text{W}/(\text{m}\cdot\text{K})$ の硬質ウレタンフォーム断熱材『ジーワンボード』(Z1ボード)を開発、2017年10月から発売します。



【写真:『ジーワンボード』(Z1 ボード)】

ZEH※2(ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス)など高断熱性能住宅が注目され盛り上がりを見せる中、住宅用断熱材にも一層の高性能が求められています。硬質ウレタンフォームなどの発泡プラスチック系断熱材についても、各メーカーがその技術を集めて高性能化を図り、市場の声に応えています。当社でも、2006年に熱伝導率0.021W/(m・K)の高性能硬質ウレタンフォーム断熱材「キューワンボード」を発売し、その後、面材の遮熱性能強化などの製品改良を加えながら、10年余りにわたり高性能断熱材市場で支持をいただいております。

当社ではかねてより、さらに高い断熱性能をもつ断熱材の開発を進めておりましたが、このたび、新製品『ジーワンボード』(Z1ボード)を、市場に投入します。

『ジーワンボード』(Z1ボード)は熱伝導率 0.018W/(m・K)という高い断熱性能を実現し、現在市販されている一般用断熱材の中では最高水準※1の断熱性能を誇ります。この性能を生かした高断熱住宅や建築物への応用方法、あるいはその施工方法などについては、今後市場に提案してまいります。

※1: 2017年3月末時点で発売されている建築用断熱材のうち、真空断熱材など断熱性能の発現機構が一般の繊維系断熱材、発泡プラスチック系断熱材とは異なるものは除く。

※2: ZEHとは、Net Zero Energy House(ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス)の略。

住まいの断熱性・省エネ性能を上げ、太陽光発電などでエネルギーをつくることで、年間の一次消費エネルギー量の収支をプラスマイナス「ゼロ」にする住宅を指す。

『ジーワンボード』(Z1ボード)の概要

製 品 名 : ジーワンボード(Z1ボード)

発 売 日 : 2017年10月

熱 伝 導 率 : 0.018W/(m・K)

<お問い合わせは 断熱資材販売部 まで>